

**製品名: アンジオテンシン変換酵素 1 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe87450**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500
分子量	Calculated MW:151 kDa; Observed MW:180 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	Angiotensin Converting Enzyme 1
別名	CD143; AW208573
遺伝子 ID	11421
SwissProt ID	P09470
免疫原	マウスアンジオテンシン変換酵素 1 の組み換えタンパク質

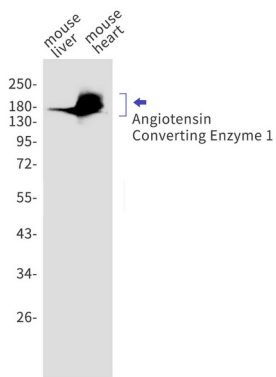
**背景**

末端 His-Leu を遊離させることでアンジオテンシン I をアンジオテンシン II に変換し、アンジオテンシンの血管収縮作用を増強しま

す。また、強力な血管拡張薬であるブラジキニンを不活性化することもできます。さらに、GPI 部位のマノース結合を切断することで GPI アンカー型タンパク質を膜から遊離させるグリコシダーゼ活性も有します。この GPI アーゼ活性は、精子の卵子結合能に極めて重要であると考えられています。

## 研究分野

## 画像データ



アンジオテンシン変換酵素 1 抗体 (1:1000 希釈) を使用した、マウス肝臓、マウス心臓細胞溶解物中のアンジオテンシン変換酵素 1 のウエスタン ブロット検出。